学習情報紙　No.３０２　　１１月号

２０２６年(令和８年)１１月１日
発行　東部地域振興課
住所　〒721-0915 福山市伊勢丘 6−6−1
電話　940−2574　FAX 947−5658

福山市東部地域振興課
カラーはホームページで・QR

東部いれこみ情報

ふくやま人権大学2026

障がいのある人もない人も　壁のないまちへ

～「障害者差別解消法」ができて 10 年、
社会は変わった？これからどう変える？～

・第１回　11 月 18 日（水）19 時～20 時 30 分
「障害者差別解消法と当事者の思い・体験」
・第２回　11 月 25 日（水）19 時～20 時 30 分
「施設を見て回り、みんなの使いやすいを発見」
◎ 場所：大和建設まちテラスふくやま（中会議室）

憲法が問いかけるもの　～公布から 80 年～

・第１回　12月　3日（木）19 時～20 時 30 分
「憲法と私たちの暮らし」
・第２回　12月17日（木）19 時～20 時 30 分
「私たちの人権は守られている？」
◎ 場所：まなびの館ローズコム（中会議室）

問合せ・申込：福山市多様性社会推進課
tel 084-928-1006　fax084-928-1229

★講座の詳しい内容はこちら★

★【定員】各５０人（要申込）
★【参加費】無料

★申込はこちらから★

TouTube ・ トーチューブ
ご存じですか？登録型本人通知制度

このたびは、「登録型本人通知制度」のショート動画を紹介します。

「登録型本人通知制度」とは、福山市に住民票や戸籍のある人が事前に登録することにより、住民票の写しなどを代理人や第三者に交付したとき、登録者本人にその交付した事実をお知らせする制度です。

この制度により個人情報の不正取得が防止され、身元調査等の未然防止につながります。みなさんも登録して自分自身の個人情報を守りましょう。

●動画サイト　YouTube
●チャンネル　TouTube.f

●問い合わせ先 東部地域振興課
電話：084-940-2574
FAX：084-947-5658
メール：　↓　↓　↓
toubu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp

桜坂ギャラリー　企画展

「児童虐待防止推進月間」

～オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン～

●期間　**11月2日(月)～11月30日(月)**

●場所　**東部市民センター2階ロビー**

主催・問い合わせ先　東部地域振興課
電話　０８４−９４０−２５７４
FAX　０８４−９４７−５６５８

現在、児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加傾向にあり、特にこどもの命が奪われるなどの重大な事件は後を絶たず、児童虐待は社会全体で解決すべき重要な問題となっています。こども達の笑顔と健やかな成長を守るため、家庭だけでなく地域のみなさま一人ひとりがこどもたちに関心を持ち、温かく見守ることで、虐待のない安心して暮らせる地域社会を作ることが重要です。
「いちはやく 知らせる勇気 つなぐ声」

＼情報提供や相談を!!／
まずは連絡
通話無料　匿名可能　秘密厳守
児童相談所虐待対応ダイヤル　イチ ハヤ ク 189

「高めあう　人権感覚　確かな未来」

RE：Park幕山　～菜園づくり～

１０月２２日、幕山中央公園にこどもたちの元気な歓声が響き渡りました。この日行われたのは、幕山小学校の１年生と、てまり保育園の園児たちによるサツマイモの収穫体験です。春に自分たちで植えた苗が、どのような成長を遂げたのか。期待に胸を膨らませたこどもたちが、地域の人たちに見守られながら芋掘りに挑戦しました。

福山市では現在、地域と行政が連携して公園を「地域コミュニティの核」として活用する取組を進めています。幕山学区においても、昨年度から住民同士で話し合いを重ね、菜園づくりやばら花壇の整備、マルシェの開催など、公園の新たな利活用計画を推進してきました。

約５か月前から、地域の皆さんが協力し、公園の一角に土や肥料を入れて立派な畑を準備。きれいに畝（うね）が作られ、こどもたちはひとり１本ずつ、サツマイモの苗を丁寧に植え付けました。そして迎えた収穫の日、土の中からごろごろと大きなサツマイモが顔を出すと、あちこちから「あった！」「大きい！」「つるがまだまだ続いとる！」と歓声が上がりました。こどもたちは土だらけになりながらも、収穫の喜びに満ちた最高の笑顔を見せてくれました。この活動は、こどもたちにとって自然と触れ合い、食べ物が育つ過程を学ぶ貴重な食育の機会となりました。同時に、準備から収穫までを地域の人たちが支えることで、世代を超えた心温まる交流が生まれています。

幕山中央公園は、これからも地域の憩いの場、そしてコミュニティの活性化拠点となるよう地域で取り組まれます。



↑植え付けの様子

↓収穫の様子



避難行動訓練EVAG（イーバッグ）（避難行動ゲーム）を使った防災研修会（緑丘交流館）

【社会教育活動事業】

９月２５日に、緑丘学区のみなさんと、カードゲームタイプの防災教育教材を使って災害時の避難行動を考える研修をしました。この教材は避難行動の大変さを実感するとともに、地域コミュニティの課題に気付き、「自助」「共助」の必要性を考えることができます。内容は

① 指定された人物になりきって知る（ロールプレイ）

② どのように避難するか考える（シミュレーション）

③ 避難行動の課題を話し合い気付く（グループワーク）の順番で、決められたカードの人になりきってワークを行いました。２班に分かれて体験し、ステップは１～４まで、警戒レベルは３～５までの段階を踏んだ想定としました。ステップ１警戒レベル３発令では川沿いの地区は全員避難所に移動し、ステップ２警戒レベル４発令では残りの参加者が全員避難所に移動しました。最近の頻繁な災害の脅威のせいか、早めの避難という意識が強いのと、判断基準の難しさがあったようでした。





参加者からは「ペットを飼っていると、避難所に行くのはためらう部分がある」「災害などいざという時には、ご近所に頼ることになるので、ふだんからこういった講座があれば、積極的に参加したいと思っている」などの声がありました。講座終了後には、交流館の壁に貼ってある災害発生時の緑丘学区防災マップの避難経路図を確認されていて、意識の高まりを感じました。災害はいつ、どこで起きるか分かりません。自ら判断し避難行動ができるように、日頃から防災意識を高めましょう。教材は東部地域振興課にありますので、詳しい内容についてはお問い合わせください。

〖問い合わせ先〗東部地域振興課　084-940-2574

●●● 親の力をまなびあう学習プログラム 実施報告 ●●●

～寄って　話して　自ら気づく～

９月に御幸南保育所で、「親の力をまなびあう学習プログラム」という子育て支援の講座を実施しました。１歳児と２歳児のクラスで、それぞれテーマに沿って講座を行い、ファシリテーター（進行役・支援者）の指示に従って、次の流れで、４グループに分かれて進めていきました。

１ 趣旨、進め方の説明
２ アイスブレーク（簡単なゲーム）⇒**うちとける**
３ ワークシートの説明・記入
４ グループごとの話し合い…付箋活用⇒**話し合う**
５ 振り返りとグループの意見の共有⇒**気づく**

このプログラムはリラックスした雰囲気の中で、参加者同士が思いや意見を出し合い、話し合い、お互いに気づき、学び合う参加型の学習です。「正解」はなく、各々自分に合った答えを見つけていきます。保護者も最初は緊張気味の人もいましたが、笑顔も増えていき笑い声も聞こえてくるなど、徐々に和気あいあいとした雰囲気になっていきました。





問い合わせ先 まちづくり推進課☎928-1243 東部地域振興課☎940-2574



実施後のアンケートの一部抜粋

- 子育てのヒントを見つけることができた
- 他人の意見、感想は新鮮だった
- ほかの家の様子を聞けて、自分の子のいいところにも気づけた
- みんなも子育てにおいてたくさんの悩みがあるのだと安心した
- ふだんこういった話をすることがないので、大変ためになった

現代はSNSや生成AIからの情報収集もできますが、実際に自分と同様に子育てをしている保護者と直接顔を合わせて話をする機会は重要ではないでしょうか。それが自分の子育てのふり返りや、悩みは一緒だという安心感、保護者同士のネットワークに繋がっていくきっかけになればと考えます。

地域の多文化共生 ③　「大門日本語教室」

東部地域には、外国人が日本語を学ぶ場として２つの地域日本語教室があります。

そのひとつ「大門日本語教室」は、毎週日曜日午前９時３０分から大門交流館でおこなっています。

尾道・松永方面から大門駅まで電車に乗って来られる学習者もいます。一人ひとりのレベル別・目的別に合わせた個別学習、日本語能力試験（JLPT）を受験するためのサポートもおこなっています。

現在、学習者は２５人。フィリピン、ベトナム出身者が多く、毎回１０～２０人が参加し、ボランティアスタッフとともに日本語を学んでいます。

ベトナムの旧正月「テト」（2026年は２月17日）に近い日には、ベトナム出身のメンバーが７時間かけて作ったもち米や豚肉を使った伝統料理「バインチュン」を教室のみんなにごちそうしてくれました。

このように学習者同士がお互いの国の文化も交流しながら、学びを深めています。



日本語教室の様子



ベトナム伝統料理「バインチュン」

日本語教室をつうじて思うこと

～日本語教室ボランティアスタッフより～

私が大門日本語教室に行くきっかけは、異文化の方々と触れ合うことで自分の世界も少し変わるのではないかとの思いからです。まわりのボランティアたちも少しでも誰かの役に立ちたい、社会とつながりたい、様々な文化を知りたいとの思いで参加されています。

学習者の日本語が上達してコミュニケーションがとれるようになり、日本語能力試験に合格して母国に帰るときには、ボランティアとして嬉しさとやりがいを感じますが、帰る際に「ありがとうございました」と言われると、同時に別れの寂しさも感じます。

学習者の方々は、礼儀正しく日本のことをリスペクトしておられます。しかしながら「外国人だから」という一つのくくりで見られていることも感じています。言葉や文化の違いはありますが、同じ地域で暮らす者として、理解を深めてお互いを知ろうとすることが大切だと思います。



東部管内イベント・講座情報

緑丘交流館

「あみぐるみをつくろう」

〖日時〗１１月１８日（水）
１０時３０分～１１時
〖会場〗緑丘交流館　大会議室
〖講師〗高田　美鈴さん
〖内容〗あらかじめかぎ針で編んである目や足などのパーツを太い縫い針で縫い合わせ、来年の干支『ひつじ』を作ります。初めての方でも、あっという間にかわいい『ひつじ』が作れます。
おひとりでも、お友達とご一緒でも、OK です。どうぞご参加ください。
〖定員〗１０人（要申込・先着順）
〖材料費〗３００円
〖持参物〗飲み物
〖申し込み・問い合わせ先〗
緑丘交流館　084-943-5495

春日交流館

「地域と世代間の心温まる♪ ふれあい交流人形劇」

〖日時〗１２月５日（土）１３時３０分～１５時
〖会場〗東部市民センター　ホール
〖出演〗人形劇団Ａ・Ｏ・Ｏ、福山あゆみこども園、大正琴春日交流館サークル
〖内容〗山で、一人暮らしをしているおばあちゃんに拾われた犬の「ポチ」との絆の物語。ぜひ、ご家族みなさんでお越しください。歌や大正琴の発表もあります。
〖対象〗一般　〖申し込み〗不要
〖定員〗１５０人　〖参加費〗無料
〖問い合わせ先〗
春日交流館　084-947-4491

東部図書館からのお知らせ

展示「時をつなぐ世界遺産～西日本編～」

〖日時〗１１月１８日（水）～12月１４日（月）
〖場所〗東部図書館　１階　フロア
〖内容〗厳島神社や原爆ドームなど、西日本の世界遺産を紹介展示する
〖申し込み・問い合わせ先〗　東部図書館 084-940-2575

春日コミュニティ館

「こどもの歯と口の健康」

〖日時〗１１月６日（金）１０時～１１時３０分
〖会場〗春日コミュニティ館
〖講師〗福山市健康推進課歯科衛生士・東部保健福祉課職員
〖内容〗乳歯の時期は、将来の永久歯や正しい歯並びの土台づくり、虫歯予防となるためにとても大切な期間です。月齢に合った仕上げ磨きの方法や、虫歯予防について知り、正しいケアをしていきましょう。
口腔ケアのお困りごとの質問もどうぞ！
〖問い合わせ先〗
春日コミュニティ館　084-943-2531

伊勢丘交流館

みんなのひろば⑦絵手紙カレンダーづくり

〖日時〗１１月２８日（土）１０時～１２時
〖会場〗伊勢丘交流館　多目的室
〖講師〗山藤　早苗さん（絵手紙講師）
〖内容〗来年のカレンダーを顔彩と筆を使用してオリジナルで作ります。そのほかにも絵手紙に挑戦します。
〖対象〗小学３年生から高校生（おとなのかたも）
〖定員〗１２人（要申込）〖材料費〗４００円
〖持参物〗絵の具のパレット（代用品可）
〖申し込み・問い合わせ先〗汚れてもいい服装で☆
伊勢丘交流館　084-947-0511

サロンコンサート

〖日時〗１１月２４日（火）
１４時～１４時３０分
〖場所〗東部市民センター　１階　サロン
〖内容〗ヴァイオリンの演奏
〖出演〗あんさんぶるキララ

図書館シアター

〖日時〗１１月２７日（金）
１３時３０分～１５時１０分
〖場所〗東部図書館　２階　集会室
〖上映作品〗家で死ぬということ
〖出演〗高橋克典、渡辺美佐子　ほか